

## 令和6年度事業報告

令和6年度において実施した事業について、以下のとおり報告します。

### 第1 組織運営

#### 1. 会員の異動状況

令和6年3月31日現在	248社
令和6年度入会会員	2社
令和6年度退会会員	3社
令和7年3月31日現在	247社

#### 2. 総会、理事会等の開催

##### (1) 定時総会

第13回定時総会（出席及び書面による議決権行使により開催）

日時	令和6年6月12日（水）16:15～17:00
場所	芝パークホテル 2階ローズ
報告事項	(1) 令和5年度事業報告について (2) 令和6年度事業計画及び予算について

決議事項	第1号議案 令和5年度収支決算報告について 第2号議案 役員を選任について
------	--

##### (2) 理事会

###### ア 第1回理事会

日時	令和6年5月21日（火）13:20～14:10
場所	農業土木会館 2階A会議室
審議事項	第1号議案 令和5年度事業報告について 第2号議案 令和5年度収支決算報告について 第3号議案 役員候補の選定について 第4号議案 重複部門登録及び部門間異動手続きの見直しについて 第5号議案 農業農村工学系技術者の確保・育成に関する（公社）農業農村工学会との連携協定について

###### イ 第2回理事会

日時	令和6年6月12日（水）14:20～14:40
場所	芝パークホテル 2階アイビー
議事	第13回定時総会について

#### ウ 理事会（書面決議）

議 決 日 令和6年9月27日（金）

議決事項 第1号議案 女性理事候補者の選定について

#### エ 臨時理事会（書面決議）

議 決 日 令和6年11月26日（火）

議決事項 第1号議案 協会運営体制の見直しについて

第2号議案 専務理事候補者の選定について

第3号議案 専務理事候補者審査委員会における委員の選定について

第4号議案 役員退職手当規程の改定について

#### オ 第3回理事会

日 時 令和7年3月25日（火）16:00～17:30

場 所 農業土木会館 2階A会議室

報告事項 ① 令和6年度事業報告（案）

②（事業報告関連）令和6年度に実施した農林水産省への政策提案活動について

③ 令和6年度決算見込について

④ 人材育成事業に係る寄附金の募集結果について

審議事項 第1号議案 令和7年度事業計画（案）

第2号議案 令和7年度収支予算（案）

第3号議案 JABEE 制度維持のための資金拠出制度の創設について

第4号議案 人材育成事業に係る寄附金の募集について

第5号議案 水理・水文学基礎講座に関する業務提携契約書の改定について

第6号議案 理事定数の増員について（定款改正案件）

第7号議案 定時総会の開催について

その他 (1) 女性理事候補者の選定について（委員会報告）

(2) 任期満了に伴う役員候補の選定について

(3) 令和6年能登半島地震への対応状況を踏まえた農林水産省への要望について

(4) 令和7年度第1回理事会について

### (3) 委員会

#### ア 総務企画委員会

当委員会を3回（5月10日、9月4日、3月14日）開催し、理事会及び定時総会へ提案する議案を審議した。

## イ 広報委員会

当委員会を5回(4月5日、7月1日、10月(書面)、12月17日、3月6日)開催し、会誌 JAGREE106号～109号の編集方針等の審議を行った。

## 第2 事業の概要

### 1. 調査研究等

#### (1) コンサルタantz部門

##### <主な調査・検討事項>

コンサルタantz幹事会において、円滑な業務の実施及び品質の高い成果の提供を行うため、入札・契約方式やその運用に関する課題、業務執行上の問題点等について、会員へのアンケートによる実態把握調査を実施した。

##### <主な報告事項>

実態把握調査結果をもとに、「調査・測量・設計」業務の品質確保等に関する改善方策について農林水産省に提案を行った。

#### 令和6年度 コンサルタantz幹事会等開催状況

名 称	開 催 日	構成 (名)	開催 回数
コンサルタantz幹事会	7月17日、11月12日、3月17日	8	3
意見交換会(農林水産省)	7月17日、3月17日		2

#### (2) 水利施設保全管理補修部門

##### <主な調査・検討事項>

ア 補修・補強技術及び診断技術の向上・普及に係る中央研修会の開催

イ 農業水利施設保全補修ガイドブック2024の発行

##### <主な報告事項>

ア 中央研修会を11月15日に開催した(5講義、参加者260名)。

イ 農業水利施設保全補修ガイドブック2024を発行し、農林水産省、地方自治体、水資源機構等に出先事業所も含めて配布した。

#### (3) セメント製品部門

##### <主な調査・検討事項>

ア プレキャストコンクリート製品の活用促進

＜主な報告事項＞

ア 幹事会を開催し、プレキャストコンクリート製品の活用促進に係る方策について検討を行い農林水産省へ要望提案を行った。

令和6年度セメント幹事会等開催状況

名 称	開 催 日	構成 (名)	開催 回数
セメント製品幹事会	7月25日、3月12日	7	2
意見交換会（農林水産省）	7月25日		1

(4) ポンプ部門、鉄構部門、電機機械部門

＜主な調査・検討事項＞

ポンプ部門、鉄構部門、電機機械部門（施設機械3部門）における工事執行上の問題点等について、会員へのアンケートによる実態把握調査を行った。

＜主な報告事項＞

ア 鉄構部門では部会を1月29日に開催し、農林水産省への要望提案事項を検討するとともに、農林水産省との意見交換会を2月5日に行った。意見交換会では、適正な工期の確保、発注方式、監理技術者等の変更要件などについて要望提案を行った。

イ ポンプ部門では部会を1月22日に開催し、農林水産省への要望提案事項を検討するとともに、農林水産省との意見交換会を2月5日に行った。意見交換会では、発注方式、若手技術者の育成、配置技術者要件などについて要望提案を行った。

(5) 農林水産省等の予算・事業制度に係る説明会

1) 農林水産省の施策に関する説明会

会員からの求めに応じて、農林水産省担当者を講師として招き、以下の施策に関する説明会を開催した。

第1回 令和6年5月17日（参加46社、209名）

テーマ：「多面的機能支払交付金活動実績評価」及び「賃上げ加算措置活動実績確認窓口の一元化」について

講師：農村振興局整備部設計課施工企画調整室長 鈴木 光明 氏

農村振興局整備部農地資源課多面的機能支払推進室長 村瀬 勝洋 氏

第2回 令和6年5月28日（参加51社、263名）

テーマ：設計基準「頭首工」の改訂について

講師：農村振興局整備部設計課付 土屋 恒久 氏

第3回 令和6年6月25日（参加51社、236名）

テーマ：基本法検証・見直しの議論を踏まえた今後の農業農村整備の展開について

講師：農村振興局整備部設計課計画調整室長 中西 滋樹 氏

第4回 令和7年2月26日（参加32社、177名）

テーマ：多面支払活動実績評価に関する令和7年度見直し案について

講師：農村振興局整備部設計課施工企画調整室長 鈴木 光明 氏

農村振興局整備部農地資源課多面的機能支払推進室長 村瀬 勝洋 氏

## 2) 要望提案

### ア 建設コンサルタント等の経営環境の改善に関する提案

建設コンサルタント等の経営環境の一層の改善等について、2月14日に農林水産省農村振興局との意見交換会を開催した。意見交換会では、業務量の安定的確保、技術者単価等の更なる引き上げ、総合評価落札における賃上げを実施する企業に対する加点措置への配慮、働き方改革推進のための計画的な業務発注と適切な工期設定・工程管理、農業農村整備に携わる建設コンサルタント等の活用、について要望提案を行った。

### イ 地域コンサルタントの活用に関する提案

「農林水産省発注の調査・設計業務における地域建設コンサルタントの活用に関する要望書」を、本省幹部を令和6年12月2日に訪問し直接提案した。

## 2. 研修等

### (1) 農業水利施設機能総合診断士制度

既存の農業水利施設の機能維持及び保全管理を図るため、農業水利施設機能総合診断士（機能総合診断士）の講習会テキストの一部改訂、オンデマンド方式 WEB 講習会及び認定試験を実施した。また、機能総合診断士制度を適切に運営するため、資格制度運営委員会、講習委員会及び試験委員会を開催した。

#### ア 講習会・認定試験の実施

##### 令和6年度 講習会・認定試験実施状況

名 称		開 催 日	申込者数（名）
WEB 講習会		10月1日～10月31日	48
認定試験	東京会場	11月30日	31
	名古屋会場		13
	福岡会場		45

認定試験結果：受験者数 80名（申込者数 89名）、合格者 20名（合格率 25%）

農業水利施設機能総合診断士合格者 累計 861名

## イ 関係委員会の実施

### 令和6年度 関係委員会開催状況

委員会名	構成(名)	開催回数
資格制度運営委員会	7	2
講習委員会	9	2
試験委員会	8	4

## ウ 新規登録及び登録の更新

試験合格者の登録申請により、新規登録を行い登録証書の交付を行った。

また、今年度有効期限を迎える登録更新申請者の登録更新を行った。

なお、更新に当たっては、提出された業務経験等レポートを審査し、一定水準に達した者について更新を行った。

新規登録者 20 名、更新登録者 101 名

機能総合診断士登録者 685 名

## エ 登録者名簿の公表

診断業務に機能総合診断士の有効活用を図るため、「農業水利施設機能総合診断士登録者名簿」を作成し、ホームページで公表した。

## (2) 農業水利施設補修工事品質管理士制度

農業水利施設の補修工事の施工及び施工管理に関わる現場技術者を育成するため、農業水利施設補修工事品質管理士（品質管理士）の講習会テキスト「農業水利施設補修工事のためのガイドライン（コンクリート構造物編）、（パイプライン編）」の改訂、オンデマンド方式 WEB 講習会及び認定試験を実施した。また、品質管理士制度を適切に運営するため、資格制度運営委員会、講習委員会及び試験委員会を開催した。

## ア 講習会・認定試験の実施

### 令和6年度 講習会・認定試験実施状況

名称	開催日	申込者数(名)	
WEB 講習会	9月9日～10月7日	66	
認定試験	10月26日	秋田会場	15
		仙台会場	16
		東京会場	8
		名古屋会場	25
		福岡会場	26

認定試験結果：受験者数 86 名（申込者数 90 名）、合格者 50 名（合格率 58.1%）

農業水利施設補修工事品質管理士合格者 累計 1,628 名

## イ 関係委員会の実施

### 令和6年度 関係委員会開催状況

委員会名	構成(名)	開催回数
資格制度運営委員会	7	2
講習委員会	9	2
試験委員会	5	1

## ウ 新規登録及び登録の更新

試験合格者の登録申請により、新規登録を行い登録証書を交付した。

また、今年度有効期限を迎える登録更新申請者の登録更新を行った。

なお、更新に当たっては、WEB講座の視聴及び実務経験等レポートの提出のあった者について更新を行うとともに、継続教育の観点から、更新者に対して講習会テキストの提供を行った。

新規登録者 49名、更新登録者 175名

品質管理士登録者 1,129名

## エ 登録者名簿の公表

補修工事の品質管理及び施工管理に品質管理士の有効活用を図るため、「農業水利施設補修工事品質管理士登録者名簿」を作成し、ホームページで公表した。

## (3) WEB セミナー

### 1) JAGREE セミナー

会員企業技術者の技術力向上を支援するため、WEB セミナーを企画し、令和5年度は2回開催した。

#### 第1回 令和6年7月12日(参加申込41社、171名)

講演内容及び講師

① ダムの耐震性能照査手法と対策工法について(フィルダムを中心として)

農研機構 農村工学研究部門 施設工学研究領域 施設整備グループ  
グループ長・上級研究員 田頭 秀和 氏

② ため池の耐震性能照査手法と対策工法について

農研機構 農村工学研究部門 施設工学研究領域 施設整備グループ  
主任研究員 泉 明良 氏

#### 第2回 令和6年12月16日(参加申込33社、138名)

講演内容及び講師

① スマート農業技術を導入した経営改善の取組

農研機構本部 農業経営戦略部 部長 宮武 恭一 氏

② スマート農業技術導入の取り組みと普及に向けての課題

農研機構本部 みどり戦略・スマート農業推進室 契約研究員 大下 泰生 氏

## 2) 水理・水文学基礎講座

会員企業に在籍する若手技術者の技術力向上を図るため、平松流域水環境研究所と共催で水理学及び水文学に関わる基礎的知識を短期間に幅広く学ぶ「水理・水文学基礎講座」を実施した。

実施日 令和6年6月18日～20日（受講申込 35社、238名）

講師 平松流域水環境研究所 平松 和昭

## 3. 図書刊行事業

「農業水利施設の機能保全の手引き」、「鉄筋コンクリートフリューム規格」等14種類の専門図書を頒布した。

## 4. 気象災害等への対応

ア 「災害時の応急対策業務に関する協定書」第4条に基づく対応

「災害時の応急対策業務に関する協定書」の第4条（業務の実施体制等）に基づき、今年度の連絡体制及び実施体制を定め地方農政局長に報告するとともに、土地改良施設である排水機場の地震等の大規模な自然災害の発生に備えた。

イ 令和6年7月豪雨災害への対応

令和6年7月に発生した梅雨前線豪雨災害に関する山形県酒田市、遊佐町、鮭川村の災害復旧事業について、「災害時における地方公共団体が行う農地・農業用施設災害復旧事業等に対する復旧支援に関する協定書」に基づき、農村振興局長から当協会会長あてに支援要請があり、地方協会を通じて会員企業へ協力要請を行った。

## 5. 広報活動等

### (1) 広報活動等

#### ア 会誌 JAGREE の発行

会誌 JAGREE106号及び107号を2,000部発行し、会員及び関係する機関、大学、団体へ配布した。

#### イ 会員名簿の発行

協会各8部門の会員企業名等を掲載した令和6年度版会員名簿を作成・配布した。

### (2) 地方協会活動への参画と支援

#### ア 地方協会活動への参画

地方協会が行う総会、要望活動等について、求めに応じて参画した。

また、地方協会が行う地方農政局への要望提案活動結果をとりまとめ、農林水産省本省へ提出した。

## イ 各地方農業土木事業協会合同提案会の開催

地方協会が令和5年度に行った地方農政局への要望提案事項の中から、農林水産本省へ直接提案要望したい事項を選択して提案書を作成し、地方協会担当者と農林水産本省及び地方農政局とが意見交換を行う「地方農業土木事業協会合同提案会」を令和6年7月3日にオンラインで開催した。

## (3) 情報連絡会

### ア 農林水産省

例年9月及び3月、農林水産省の協力を得て、農業農村整備事業予算及び業務・工事等の実施に関する意見交換会を開催してきた。今年度についてもWEBセミナー方式により開催した。

#### 第1回 令和6年9月25日（参加61社、224名）

講演内容及び講師

- ① 農業農村整備事業に係る令和7年度予算等最新の情勢について  
農村振興局整備部長 緒方 和之 氏
- ② 調査・測量・設計業務及び工事等に関する動向について  
農村振興局整備部設計課施工企画調整室長 鈴木 光明 氏

#### 第2回 令和7年3月4日（参加72社、263名）

講演内容及び講師

- ① 農業農村整備事業に係る令和7年度予算等最新の情勢について  
農村振興局整備部長 石川 英一 氏
- ② 調査・測量・設計業務及び工事等に関する動向について  
農村振興局整備部設計課施工企画調整室長 鈴木 光明 氏

### イ 水資源機構

昨年度に引き続き、水資源機構から講師を招いて「水資源機構の予算と事業実施計画」について紹介していただいた。

#### 第1回 令和6年4月26日（参加50社、161名）

講演内容及び講師

水資源機構の令和6年度予算と事業実施計画について  
水資源機構 副理事長 富田 晋司 氏  
水資源機構 水路事業部長 寺尾 和彦 氏

#### 第2回 令和7年3月7日（参加58社、182名）

水資源機構の令和7年度予算と事業実施計画について  
水資源機構 副理事長 富田 晋司 氏

#### (4) 人材育成事業

協会創立 50 周年記念事業で制作した農業農村工学プロモーションツール（小冊子）について、オープンキャンパスなどでの配布需要により要望のあった大学等へ、追加で 4,673 部（2024 年版 4,298 部、2022 年版 375 部）を配布した。

また、動画の視聴及び小冊子のダウンロードが可能な特設 WEB サイトについても継続して開設した。

なお、同ツールについては、制作後 5 年を経過することから内容の一部改訂を行った。（令和 7 年度より供用）

令和 6 年度における人材確保育成事業の費用については、会員企業からの寄附を募りこれに充てた。

#### (5) 関係機関、団体活動への協力

（公社）農業農村工学会、全国農村振興技術連盟等が主催する研修会に参加した。また、（公社）農業農村工学会、（一社）農業農村整備情報総合センター、日本 ICID 協会、防災推進協議会それぞれの会員として活動に参画した。